

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	子育てサポート交流広場ハッピーハウス	公表日	令和2年 4月 30日		
チェック項目	はい	いいえ	上記している点のうち、改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
編 制 運 営 に 関 する 事 項	1 訪問支援に使用する場合の教員数等は適切であるか。		1		-現在は必要な面がないため使用していません。今後、活用しているがセメンツワークを継続していきながら、必要に応じて事業所内にある教員数等を使用できるように努めてまいります。
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	1			
	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか。	1			
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		1		-事業所スタッフ全員で振り返り期間を設けていくよう努めてまいります。
	5 従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1			
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		1		-必要に応じて外部評価も検討しますが、まずはPDCAサイクルにより業務改善を行ってまいります。
	7 職員の資力の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を実施する機会が確保されているか。	1			
課 程 改 善 の 実 現 に 関 する 事 項	8 関与の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を把握し、その結果に基づき、個別支援計画を作成しているか。	1			
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの変化に関わる職員が共通理解の下で、子どもの課題の把握を徹底した検討が行われているか。	1			
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の出発前等と連携し、訪問先施設や関係者の意向を踏まえているか。	1			
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1			
	12 この道の進捗状況や、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	1			-事業所スタッフ全員で確認する機会を確保していきたいと思えます。
	13 「保育所等訪問支援計画」には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	1			
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	1			
	15 関係機関には職員間で必ず打合せを行い、その日行われた変更の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	1			
	16 支援終了後は、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	1			
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の環境や支援手法を尊重して実施を行っているか。	1			
	18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に努めているか。	1			
	19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しが必要を判断し、適切な見直しを行っているか。	1		-モニタリングでは本人や保護者の思いをしっかりと確認できるように努めています。	
	関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのことに関与するよう関係機関が参加しているか。	1		
21 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保健、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。		1			
22 就学時の移行の場には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容の連携共有と相互理解を図っているか。		1			-まだ移行時の支援を行ったことがありませんが、移行の際にはしっかりと学校側とも連携を図りたいと考えています。
23 関の向上を図るため、積極的に専門職や専門機関等に助言を受けたり、職員を外務研修に参加しているか。		1			
24 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども、子育て会議等へ積極的に参加しているか。		1			-今後は関係の情報をしっかりと確認しながら参加できるようにしていきます。
25 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。		1			
26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供を行っているか。		1			
保 護 者 等 の 関 与	27 運営経緯、利用者の皆様について丁寧な説明を行っているか。	1			
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	1			
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意向の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	1			
	30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら訪問内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	1			
	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に対応し、必要な助言と支援を行っているか。	1			
	32 父母の会の活動に参加することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士の交流を促せる機会を設けているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1			-今後は保護者会の企画や声掛けをしっかりと行っていきます。
	33 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	1			
	34 定期的に連絡等を実施することや、情報公開法を使用することにより、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して提供しているか。	1			
	35 個人情報取扱いに十分留意しているか。	1			
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	1			
訪 問 先 施 場 の 取 組 の 実 現	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	1			-相談に対して対応しているよう訪問支援員として学び続けていきたいと思えます。
	38 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	1			
	39 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切な支援内容の共有を行っているか。	1			
	40 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	1			
	41 訪問先施設からの相談に適切に対応し、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	1			-相談に対して対応しているよう訪問支援員として学び続けていきたいと思えます。
其 他 の 取 組	42 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	1			
	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な指導を実施する等、安全管理が十分な中で支援が行われているか。	1			
	44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	1			
	45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	1			
	46 のような場合にも心を得ず身体拘束を行うかについて、組織的に話し、子どもや保護者や事業所に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援センターに搬送しているか。	1			